

## 鉄道の利用者数について

## 1 鉄道の利用者状況

瀬戸市地域公共交通網形成計画の目標値としている鉄道の利用者数について、平成30年度から令和3年度までの各駅利用者数は以下のとおりである。

## (1) 計画策定時の現状値及び目標値 (人)

	H29	R5	R8
年間の駅利用者数	7,921,576	8,076,000	8,141,000

## (2) 利用者数の推移 (人)

	H30	R1	R2	R3
水野駅	951,862	925,236	760,892	798,436
新瀬戸駅	2,011,595	1,970,336	1,535,223	1,614,200
瀬戸市役所前駅	506,477	520,953	449,282	466,467
尾張瀬戸駅	1,608,932	1,545,814	1,190,354	1,235,727
名鉄瀬戸線合計	5,078,866	4,962,339	3,935,751	4,114,830
中水野駅	605,327	611,268	503,194	521,477
瀬戸市駅	1,166,600	1,163,405	930,261	982,882
瀬戸口駅	761,968	776,199	627,204	650,656
山口駅	352,541	359,545	307,638	323,881
愛知環状鉄道合計	2,886,436	2,910,417	2,368,297	2,478,896
総合計	7,965,302	7,872,756	6,304,048	6,593,726

## 2 総括

新型コロナウイルス感染拡大の影響により利用者数が大幅に減少したことにより令和2年度は目標値を大きく下回っているが、令和3年度は名鉄瀬戸線及び愛知環状鉄道ともに前年度比で約105%と若干回復した。